

レオパレス 21、高機能型スマートロックを新築全戸に採用

玄関ドアのキー、新築住宅全戸を今後スマホ・IC カード対応に

シリンダー錠必要なし、日本最大規模のスマート賃貸

～賃貸業界大手で初、鍵の閉め忘れも離れた所から施錠可能～

株式会社レオパレス 21(本社:東京都中野区、代表取締役社長:深山 英世、以下 レオパレス 21)と株式会社グラモ(本社:東京都豊島区、代表取締役社長:後藤 功、以下 グラモ)は、グラモが展開するスマートロックをレオパレス 21 仕様にカスタマイズした『Leo Lock』を共同で開発し、4 月より受注した 10 月の完成物件より順次搭載することで、当初年間約 1 万戸への導入を予定しています。なお、ネットワーク連携型スマートロックと家電制御機能を搭載した賃貸住宅としては国内最大規模となる見込みです。

『Leo Lock』は、基本的な「鍵」に求められる耐久性や信頼性を担保した上で、クラウドサーバーと連携する先進の機能を実現した新しいコンセプトのスマートロック製品です。この機能により、例えば那覇から札幌に引越しされる入居者様にも暗証キーをリモート操作でどこでも直ちに発行でき、鍵の受け渡しに手間取ることもなくなります。また、従来の鍵を持つ必要が無く、無理に解錠しようとしたり、火災などで異常な温度変化を検知した場合は、スマートロックを経由して指定された宛て先に知らせることも可能になりました。

また、既に採用している家電制御機器『Leo Remocon』と連動させることで、施錠、開錠の確認を遠隔で可能になる他、TV、エアコンなど家電の自動制御や、鍵の開け閉めで室内の電灯を自動的に点灯、消灯することが可能です。

『Leo Lock』では、レオパレス 21 の業務システムと連携することにより、入退去時の鍵の交換などで発生していた年間約 5 億円のコストを、大幅に削減可能です。

【共同開発した『Leo Lock』の固有機能】

今回、レオパレス 21 とグラモが共同でお互いのシステムを連携開発することにより、現在の運用業務を大きく変更することなく、自然に業務効率を高めることが可能なシステムを実現しました。『Leo Lock』はレオパレス 21 の業務システムと完全に連携されており、従来人手を介して実施していた鍵のシリンダー交換や受け渡し、紛失時の対応等の管理業務が遠隔から自動で行われるため、入居者様の利便性向上に加え、管理コストを大幅に削減可能です。また、鍵の受け渡しを遠隔で行えるので、無人での物件下見が可能になります。

【主な機能】

・ Leo Remocon との連携

『Leo Remocon』と連携することにより、施錠・開錠と連動して照明や TV、エアコンなどの家電制御や、プッシュ通知など様々な機能を実行させることが可能です。

- ・ **スマートフォンからの操作**
スマートフォンの『Leo Remocon』アプリから施錠や施錠状態の確認が可能ですので、遠隔からの施錠も可能です。
- ・ **期限付きワンタイムパスワードの発行**
複数のワンタイムパスワードの発行が可能ですので、第三者に一時的に利用可能な鍵を発行することも可能です。
- ・ **高度なセキュリティ機能**
通信経路の暗号化や NFC カードの耐偽造性はもちろん、筐体のメタル化等、ソフト面もハード面もセキュリティ的に非常に強靱な設計を採用しています。
また、『Leo Lock』を無理に解錠しようとした場合や、火事などによる異常な温度上昇を検知した場合にアラートを発し、特定の宛先に通知することが可能です。
- ・ **鍵情報の遠隔管理**
『Leo Lock』の鍵情報はレオパレス 21 の業務システムと連携しており、遠隔での賃貸住宅の入退去による鍵の更新や、内覧者、メンテナンス会社への一時的な鍵の発行などにも対応します。
シリンダーの交換はもちろん、現地に訪問する必要もありませんので、鍵の管理コストの大幅な削減が可能となります。
- ・ **施錠、開錠方法**
テンキーによる暗証番号入力方式に加え、NFC や FeliCa を搭載したスマートフォンや IC カードも利用可能です。

【3年以上の電池寿命、高耐久性を実現】

従来のスマートロックは、施錠・開錠時にモーター駆動を用いる製品が主でしたが、『Leo Lock』は手動方式とモーター駆動方式の2つの機構を備えています。

直接施錠・開錠時には手動、遠隔からの施錠時にはモーター駆動とすることで、通信機能付きスマートロックでありながら、大幅に消費電力抑えることを実現しております。

また、手動方式を取り入れることで、モーター等の駆動部分の長寿命化を実現すると同時に、様々な規格のドアに対して取り付けが可能です。



Leo Lock 内側



Leo Lock 外側



【システム連携による利用シーン】

- ・入居時には、入居開始日に合わせて、入居者毎の鍵情報が自動的に発行されます。
- ・入居者の退去時には退去日に合わせて、鍵情報が無効化され使用不可になります。
- ・物件内覧時やメンテナンス時には、該当物件のワンタイムキーを発行するので、内覧者や業者への物理的な鍵の受け渡しが不要です。

【対応アプリ】

iOS/Android 対応『Leo Remocon』アプリ

【『Leo Remocon』とは】

『Leo Remocon』は赤外線リモコンで動作する家電機器に対して、自宅や外出先からスマートフォン(iPhone/Android)で様々な家電をコントロールすることができる家電製品です。昨年 9 月より当社新築物件に標準採用(一部の物件タイプを除く)し、スマホを利用して手軽にホームオートメーションが実現できる機器として好評を得ております。

【レオパレス 21 について】

社名： 株式会社レオパレス 21
代表者： 代表取締役社長 深山 英世
設立： 1973 年 8 月 17 日
資本金： 752 億 8 千 2 百万円
上場市場： 東京証券取引所 市場第一部
所在地： 東京都中野区本町 2-54-11
URL： <http://www.leopalace21.co.jp/>

■関連情報

- ・『iRemocon』サイト(製品サイト)

<http://i-remocon.com/>

- 『iRemocon』に関するお問い合わせ

以下の URL からお問い合わせください。

<http://i-remocon.com/contacts/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社レオパレス 21

広報部 コーポレート・コミュニケーション推進室

TEL:03-5350-0216